

くらサポ ニュース ^{NO.} 81

発行：地域福祉相談支援センター

2021/7/1

行田市で「くらサポを知る会」連続開催！

6月に3回開催し13名の参加がありました。そこから10名がサポーター登録となりました。くらしサポーター開始までもうひと頑張りです。



蕨市で開始準備のうごき！ ～学習会開催

今年度中にくらサポを開始しようと「くらサポを知る会」の開催を2回企画しています。
7月5日と7月21日に開催予定。

くらしサポーター開始にあたり 新座市福祉政策課と懇談会実施 連携をして暮らしやすい街づくり

新座市は6月からくらしサポーターを開始したところ、市職員からくらサポのたすけあいについて懇談したいと呼びかけがありました。6月10日に市役所で新座支部役員と本部事務局が参加して2時間ほど話し合いました。

医療生協やくらしサポーターの説明を通じて住民が暮らしやすい地域をつくるために連携をはかる方向で話がすすみました。

くらサポを市民向けパンフレットで紹介している他市の事例を参考にして、新座市でも担当部署と相談していただけることになりました。また、支部でくらサポを広める地域訪問を計画していますが、訪問先リストや事前の連絡についても市が協力してくれることになりました。

先日、第1号となるサポート依頼があり、援助活動がスタートしています。



くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。

※お知らせ：夏季の草取りは熱中症の危険があるため、原則7月～9月は行いません。よろしくお願いいたします。



くらしサポーター活動実施17自治体

川口市、川越市、さいたま市、所沢市、熊谷市、ふじみ野市、富士見市、上尾市、草加市、桶川市、秩父市、朝霞市、飯能市、狭山市、三芳町、深谷市、新座市。 * 行田市と蕨市が開設準備中

 医療生協さいたま

直通電話 048-296-8692

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

埼玉県川口市木曾呂1317 (ふれあい会館2F) FAX 048(294)1490
午前9時～午後5時 (月曜日～金曜日)